

愛知県のいちじく生産の概要

1 愛知県のいちじく栽培について

平成 25 年産の本県産いちじくの栽培面積は 138 ヘクタール、収穫量は 2,734 トンです。また、平成 26 年産の産出額は 20 億円と、栽培面積、収穫量、産出額全て全国 1 位です。主に関東地域や中京地域に出荷され、市場において確固たる地位を築いています。

安城市、碧南市を中心とした西三河地域や、常滑市を中心とした知多地域などで盛んに栽培されているほか、県内の各地域で栽培されています。

表 1 全国主産県と愛知県のいちじく栽培面積（平成 25 年産）

順位	県名	栽培面積	栽培面積シェア
		ha	%
1	愛知県	138	13.3
2	福岡県	129	12.5
3	和歌山県	93	9.0
4	兵庫県	66	6.4
5	宮城県	61	5.9
全国計		1,036	100.0

（特産果樹生産動態等調査）

表 2 全国主産県と愛知県のいちじく収穫量（平成 25 年産）

順位	県名	収穫量	収穫量シェア
		t	%
1	愛知県	2,734	19.8
2	和歌山県	2,108	15.2
3	大阪府	1,351	9.8
4	福岡県	1,248	9.0
5	兵庫県	1,244	9.0
全国計		13,842	100.0

（特産果樹生産動態等調査）

表 3 全国主産県と愛知県のいちじく産出額（平成 26 年産）

順位	県名	産出額	産出額シェア
		億円	%
1	愛知県	20	28.6
2	和歌山県	10	14.3
3	福岡県	7	10.0
4	兵庫県	6	8.6
5	大阪府	3	4.3
全国計		70	100.0

（生産農業所得統計調査）

表 4 愛知県市町村別栽培状況（平成 26 年産）

順位	市町村名	栽培面積	シェア
		ha	%
1	安城市	24.0	18.5
2	碧南市	14.9	11.5
3	常滑市	12.0	9.3
4	西尾市	9.2	7.1
5	豊川市	8.4	6.5
6	豊田市	7.9	6.1
7	稲沢市	7.0	5.4
8	弥富市	5.5	4.2
9	知多市	5.4	4.2
10	豊橋市	5.3	4.1

（愛知県調べ）

2 あいち知多農業協同組合いちじく部会

87名の生産者が所属し、栽培面積は露地栽培 24.4ha（うち 6.2ha で施設による雨よけ栽培を実施）、施設栽培 2.5ha です。

東海、常滑、美浜、内海、東浦の地区ごとにまとまった生産者組織からなる広域の出荷組織を形成しています。

3 あいち中央農業協同組合いちじく部会

217名の生産者が所属し、栽培面積は露地栽培 33.9ha、施設栽培 4.3ha で、県内最大の産地となっています。

西三河地域では、あいち中央農業協同組合いちじく部会を始め、J A西三河、J Aあいち三河、及びJ Aあいち豊田のいちじく部会により、広域出荷組織「西三河いちじく部会」が組織され、栽培技術の改善や流通・販売対策に一体となって取り組んでいます。

4 いちじくの加工品について

○やわらかドライいちじく

J Aあいち知多産いちじくを使った半生で柔らかいドライフルーツ。生鮮出荷できない素材を活用し、食物繊維の豊富ないちじくが年中食べられるようにと作られました。商品ができるまでのCO₂排出量を他の環境活動で埋め合わせるカーボン・オフセットを実施し、資源循環、地産地消、地球温暖化対策の3つに貢献しています。

○いちじくフィナンシェ

J Aあいち中央産いちじくで作ったジャムを使用したスティックケーキ。長さ 15センチほどの食べきりサイズで、1年中いちじくに親しんでもらおうと、岡崎市の洋菓子業者とJ Aあいち中央が共同で開発しました。アーモンドパウダーを使い、濃厚な味わいに仕上げています。夏は冷やして食べるのもお薦めです。



やわらかドライいちじく



いちじくフィナンシェ